



「エネルギー環境教育プログラム-中学生」

理科

社会

総合(環境)

- (1) ねらい
- ① 環境・資源・エネルギーについての講座に、生徒たちが実際に参加・体験し、楽しみながら知識を深める。
 - ② 環境問題やエネルギー問題解決のために、自分は何ができるかについて学習する。

(2) 対象 ・ 中学1～3年生

(3) 講師 東京ガス株式会社 社員

(4) 形式

- ・ 所要時間 1 時限 (月～金の平日)
- ・ クラス単位で理科室・家庭科室等で行います。
- ・ 3 校時からの実施をお願いいたします。
- ・ 1 回あたりの定員は約 40 名。

定員を超える場合は、実施場所・定員数をご相談ください。



(5) 内容 ※ 授業内容は、A (3 種類)、B から選択してください。

A 「くらしを支えるエネルギー」

エネルギーによるくらしの変化や、環境・資源問題について、天然ガスを切り口に理解を深める。

・ A-1 : 「歴史編～ガスの歴史とくらしの変化～」

内容：明治時代から現在までのガス器具の変化とくらしの変化 等

・ A-2 : 「資源編～都市ガスが家に届くまで～」

内容：石炭・石油燃料と天然ガスの特徴、都市ガスが家に届くまで 等

・ A-3 : 「防災編～安心安全ガスの防災」

内容：地震のときのガスの対処方法、地震でガスがとまったときにすること、ガス漏れのときすること、ガスの防災対策、また災害への備えを考えるときの自助「共助」について解説

B 「燃料電池って何だろう？」

燃料電池はガスから取り出した水素と空気中の酸素から電気と熱をつくる新エネルギーの利用方法です。実験を通じて、発電の原理、メリット、利用方法等について学ぶとともに、地球温暖化を防ぐために、エネルギーの有効利用のために自分たちにできることは何かを考えます。

(6) 費用 「無 料」

(7) 申込み 実実施日2ヶ月前まで ⇒ ホームページトップページ「申し込みフォーム」から東京ガス(株)の方には、当本部から連絡を取らせていただきます。詳細は、講師の方と学校担当者で打ち合わせてください。

【問合せ先】★東京ガスホームページ

<https://www.tokyo-gas.co.jp/network/kids/>